

会 議 録

会議名 (審議会等名)	第 1 回 相模原市医療的ケア児等支援地域協議会		
事務局 (担当課)	高齢・障害者福祉課 電話042-707-7055 (直通)		
開催日時	令和4年10月24日(月) 午後7時30分～9時		
開催場所	相模原市民会館 第2大会議室		
出席者	委員	16人(別紙のとおり)	
	その他		
	事務局	9人(地域包括ケア推進部長、他8人)	
公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	3人
公開不可・一部不可の場合は、その理由			
議 題	<ol style="list-style-type: none"> 1 会長、副会長の選出について 2 医療的ケア児等に関する現状について 		

議 事 の 要 旨

主な内容は次のとおり。

1 会長及び副会長の選出について

「相模原市医療的ケア児等支援地域協議会設置要綱」第4条第3項の規定に基づき、委員の互選により、鈴木委員が会長に、富川委員が副会長に選出された。

2 医療的ケア児等に関する現状について

事務局から資料2に基づき説明を行った。

(新田委員) 参考資料2について、医療的ケア児等の年齢によってニーズは変わってくる。幼児、学齢期、成人期等でニーズの特徴があったら教えてほしい。

(事務局) アンケートに回答のあった医療的ケアのみの人は、5歳未満が多く、病院から退院して、支援の情報が欲しかったというニーズが多かった。高校年齢になると、卒業後の進路についてのニーズが多かった。

(松岡委員) 医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律は公布されたが、保育園等の受け入れが進まないと言われる。医師や看護師以外の専門職でも研修等を行うことで一部の医療的ケアができるようになったが、『医師法第17条、歯科医師法17条及び保健師助産師看護師法第31条の解釈について』という国からの通知があり、ただし書きに、『(中略) 事故が起きた場合の刑法、民法等の法律の規定による刑事上・民事上の責任は別途判断されるべきものである』と記載されている。医療的ケアを行い、事故が起きた際は、その都度判断されると読み取れる。そういった背景が保育園等で受け入れが進まない理由にあるのではないかと考える。

保育園等としては、親が24時間児童を見ている状況を緩和するという使命がある。障害児保育を専門とした保育園があるが、本来は医療的ケア児も、合理的配慮を受けながら教育・保育を受け、集団の中で育てたいというニーズがある。親の負担の軽減もあるが、インクルーシブな環境での教育・保育というのは非常に重要なキーワードである。

(富川副会長) 将来的に高齢者の人口が減り、小児の人口も減るが、医療的ケア児は増えていくと考えられる。高齢者の訪問診療医、訪問看護ステーションは増えているので、今のうちから医療的ケア児の支援を担ってもらえるような体制作りも重要と考える。

令和2年度の調査等で114名の医療的ケア児がいるとわかったが、障害の情報が保育園、教育に伝わらないとどうしても切れ目が生じてしまう。個人情報との関係

で難しいかもしれないが、情報共有を進めていってほしい。

災害時について、電源の確保の意見が多いが、水の確保も重要である。住居が被災して避難するときに、学校の体育館はバリアフリーになっていない所も多く、体育館自体が古いので災害に耐えられるのか、ハード面の整備も大事である。医療的ケア安全委員会において、医療的ケア児の受け入れにあたり、学校施設課にも参加してもらい、ハード面の整備についても意見している。

(新田委員) 横浜市のある保育園では、保育士が研修等を受けて医療的ケアを実施している。相模原中央支援学校の教諭も研修を受けて、医療的ケアを実施している。児童と保護者と関係を構築し、医療的ケアが広がっているなので、相模原市でもその様に広がっていけば良いと考える。

医療的ケア児等コーディネーターが緑・南障害者相談支援キーステーションにそれぞれ一人ずつ配置されたが、中央区への配置はないのか。また、中央区は障害者相談支援キーステーション自体がないが市としてはどのように考えているのか。

(事務局) 中央区に障害者相談支援キーステーションを設置し、医療的ケア児等コーディネーターを配置することは必要と考えている。市として検討し、対応していきたい。

(鈴木会長) 委員から色々と意見があったが、議論で終わるだけではなく、令和6年度からの次期障害児福祉計画、障害者計画に盛り込んでいけるよう取りまとめを行いたい。

○その他

事務局から次回の協議会の開催日程等について説明を行った。

以 上

第1回 相模原市医療的ケア児等支援地域協議会委員出欠席名簿

	氏 名	所 属 等	備 考	出欠席
1	鈴木 敏彦	学校法人和泉短期大学	会 長	出席
2	富川 盛光	一般社団法人相模原市医師会 学校保健主担当	副会長	出席
3	大山 亮	一般社団法人相模原市医師会 保育園医部会主担当		出席
4	野々田 豊	学校法人北里研究所 北里大学病院		出席
5	荒川 雅子	一般社団法人相模原市医師会		出席
6	細田 のぞみ	社会福祉法人慈恵療育会		出席
7	新田 文恵	特定非営利活動法人はる		出席
8	玉手 邦明	社会福祉法人相模原市社会福祉事業団 基幹相談支援センター		出席
9	松岡 裕	相模原市私立保育園・認定こども園園長会 社会福祉法人さがみ愛育会		出席
10	山口 博美	相模原市幼稚園・認定こども園協会 学校法人山口学園		出席
11	平原 綾子	相模原市立小・中学校長会代表者会 相模原市立東林中学校		出席
12	山本 里紗	神奈川県立相模原中央支援学校		出席
13	児玉 満	相模原公共職業安定所		出席
14	渡邊 瞳子	医療的ケア児と家族の会「はれかぜ」		出席
15	田極 法恵	社会福祉法人相模原市社会福祉事業団 緑障害者相談支援キーステーション		出席
16	加藤 俊雄	社会福祉法人相模原市社会福祉事業団 南障害者相談支援キーステーション		出席